



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年6月5日(金) 岐阜県発表資料			
所属	担当係	担当者	電話番号
岐阜関ヶ原古戦場記念館	企画課企画連携係	成瀬	直通 0584-47-6070 FAX 0584-43-0420

【参加者募集】関ヶ原研究会情報発信事業 特別企画 「黒田基樹×小和田哲男 秀吉・秀長の出自と家族たち」を開催します

岐阜関ヶ原古戦場記念館では、令和5年度に当館で発足した関ヶ原研究会による情報発信事業として、大河ドラマ「豊臣兄弟！」(NHK)の時代考証を担当する駿河台大学教授の黒田基樹氏くろだもときをお招きし、同氏による講演会おわだてつおと小和田哲男岐阜関ヶ原古戦場記念館館長との対談を一度に味わえる特別企画を下記のとおり開催します。

記

- 1 日時 令和8年7月5日(日) 13時30分～15時45分(開場12時45分)
- 2 会場 関ヶ原ふれあいセンター大ホール(不破郡関ヶ原町関ヶ原894-29)
- 3 定員 400名(要事前申込・先着順)
- 4 参加費 無料
- 5 プログラム
 - (1) 講演会
 - ・講師 駿河台大学教授 黒田 基樹 氏
 - ・時間 13時30分～14時30分
 - ・演題 「秀吉・秀長の出自と家族たち」
 - ・内容 秀吉・秀長兄弟の出自はどのようなものであったのか。その家族はどのような人々で、どのような動向がみられたのか。最新の研究成果について紹介します。
 - (2) 対談
 - ・登壇者 駿河台大学教授 黒田 基樹 氏
岐阜関ヶ原古戦場記念館館長 小和田 哲男
 - ・時間 14時45分～15時45分
 - ・テーマ 「秀吉・秀長兄弟の天下一統の道のり」
 - ・内容 秀吉・秀長兄弟は、本能寺の変から、わずか8年で天下一統を成し遂げました。その過程で秀長は大きな役割を果たしたとされています。最新の研究なども踏まえながら、その実像について対談します。

6 申込方法 【申込フォーム】

<https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp/news/p8408/> (岐阜関ヶ原古戦場記念館公式HP)

【往復はがき】

〒503-1501 不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55

岐阜関ヶ原古戦場記念館 企画連携係「特別講演会・対談」担当者宛

※住所、氏名、電話番号、申込人数（1枚につき、2人まで）を記載してください。

※申込人数が2人の場合は、2人目の氏名も明記してください。

7 申込期間 令和8年6月28日（日）まで

※往復はがきでお申込の方は、令和8年6月26日（金）必着でお申込ください。

【講師及び登壇者】

駿河台大学教授 黒田 基樹

（経歴）

1965年生まれ。早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修卒業。博士（日本史学）。現職は駿河台大学教授。膨大な史料を博搜し、戦国史の実相を明らかにする研究に精力を注いでいる。大河ドラマ「真田丸」（2016年）、「豊臣兄弟！」（2026年）の時代考証を務める。

（著書）

『羽柴秀長と藤堂高虎』（NHK出版）、『羽柴秀長とその家臣団たち 秀吉兄弟の天下一統を支えた18人』（KADOKAWA）『秀吉を天下人にした男 羽柴秀長』（講談社）、『羽柴秀長の生涯 秀吉を支えた「補佐役」の実像』（平凡社）、『小早川秀秋（シリーズ・実像に迫る5）』（戎光祥出版）ほか多数



©西山遊

岐阜関ヶ原古戦場記念館館長 小和田 哲男

（経歴）

1944年静岡市生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学、文学博士。岐阜関ヶ原古戦場記念館館長。静岡大学名誉教授。公益財団法人日本城郭協会理事長。

（著書）

『豊臣秀長 秀吉と泰平の世をめざした、もう一人の天下人』（早稲田大学出版部）、『戦国の合戦と戦い方の絵事典』（成美堂出版）、『教養としての「戦国時代」』（PHP新書）『徳川家康 知られざる実像』（静岡新聞社）、『今川義元 知られざる実像』（静岡新聞社）ほか多数



【関ヶ原研究会の概要】

- 目的 関ヶ原に関連する研究状況の発信、若手研究者の支援等を通じて関ヶ原研究を促進し、調査研究フィールドや観光地としての関ヶ原古戦場の魅力や関心を高める。
- 設立日 令和5年10月14日
- 会長 小和田哲男 岐阜関ヶ原古戦場記念館館長
- 会員 関ヶ原に関連する研究実績のある者（大学教授、歴史研究家、博物館学芸員等）
- 内容 関ヶ原研究の活性化に向けた各種取組みを実施
 - ①関ヶ原関連研究に関する情報発信
関ヶ原関連の最新研究状況・成果等を広く発信する講演会、討論会の実施
 - ②若手研究者の育成支援
関ヶ原研究若手研究者支援事業や若手研究者への研究発表機会の提供等の実施
 - ③学芸員ネットワークの形成
関ヶ原の戦いと関連する博物館等の学芸員における研究状況や展示、収蔵品等に関する情報交換の実施
 - ④関ヶ原研究への興味・関心の向上に向けた活動